

凡 例

1 本統計書の資料は、原則として令和3年3月31日現在の数字で収録したが、これによりがたいものは最新年次のもを掲げた。なお、年次比較は原則として5年単位とした。

2 資料は、主として森の保全推進課、林業振興課をはじめ、庁内各課、府内官公署等から報告を求め、あるいは直接収集したものであり、出所先は各表の左下に掲げた。また、庁内の資料は京都府の文字を省略した。

脚注の表示例は、次のとおりである。

資料：資料又は調査名（調査機関）

3 市町村別表章については、京都林務事務所及び各広域振興局の所轄する管内に従った。

4 この統計書に掲載している「淀川上流森林計画区」及び「由良川森林計画区」の区域は次のとおりである。

「淀川上流森林計画区」… 京都市、向日市、長岡京市、大山崎町、宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、久御山町、井手町、宇治田原町、笠置町、和束町、精華町、南山城村、亀岡市、南丹市
(10市、7町、1村)

「由良川森林計画区」…… 京丹波町、福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町
(5市、3町)

5 数字の単位は各表の右上に掲げた。また、単位以下は四捨五入を原則としたため、各数の計が総数に一致しない場合がある。

6 統計表の符号の用法は次のとおりである。

- 0 …………… 単位未満
- … …………… 不詳又は資料なし
- …………… 該当数なし又は皆無
- △ …………… マイナス
- p …………… 速報値（provisional figures の略）
- r …………… 修正値（revised figures の略）
- x …………… 統計法第14条の秘密保護による秘匿処理

7 この統計書に収録した資料について、さらに詳細な数字が必要な場合、疑義がある場合は森の保全推進課企画・計画係まで御連絡ください。

担 当	森の保全推進課 企画・計画係
電 話	075 - 414 - 5001